

令和7年度 重点目標（浜田水産高等学校）

1) わかる・できる授業の展開

- ① わかりやすく、きめ細やかな授業を実践し、基礎学力の定着および学力の向上を図る。
- ② 一人一台端末を有効に活用した学習指導を展開する。
- ③ 学習指導要領に基づいた、適切な授業と学習評価を実施する。また、その点検・改善を行いながら、より良い授業を作っていく。

2) 社会人として必要な資質の育成と基本的生活習慣の確立

- ① 生徒の自己理解の促進と自己有用感の育成を図り、前向きな学校生活に繋げる。
- ② 傾聴する姿勢を身につけ、他者と良好な人間関係を構築しようとする態度を育成する。
- ③ あいさつ、返事を大切にし、コミュニケーション能力の育成を図る。
- ④ 身だしなみ、時間を守る、場に相応しい行動など、ルール、マナーを守る態度を育成する。

3) 望ましい勤労観および将来を見据えた実力の育成と進路指導の充実

- ① 生徒の個性や適性、能力に応じた計画的なキャリア教育を推進する。
- ② 将来の進路を見据えた資格取得へ向けて、情報の提供や指導体制を整備し、結果に繋げる。
- ③ 生徒・保護者への時宜を得た進路情報を提供し、早期の進路目標設定を支援する。

4) 人権教育、道徳教育、特別支援教育を根底に据えた教育活動の推進

- ① あらゆる教育活動をととし、人権意識・共生意識を育み、社会性を身につけさせる。
- ② 校内組織および支援体制を充実し、研修や啓蒙など計画的な取り組みを行う。

5) 水産・海洋教育を担う学校として、地域と共に活力ある学校づくりの推進

- ① 魅力ある教育活動を積極的に情報発信し、生徒募集に努める。
- ② コンソーシアム、学校運営協議会と連携をし、地域との繋がりをよりいっそう深め、開かれた学校づくりを推進する。

6) 新しい時代に対応した取り組みの展開

- ① 保護者連絡のデジタル化について、適切に推進する。
- ② 教職員のICTスキルの向上を図り、より一層授業改善や業務改善に繋げる。
- ③ SNSを利用した情報発信に取り組む。
- ④ 新しい時代に対応した学科のあり方の検討を進める。